

～瑠璃色ロマン神秘～

第17回田沢湖ツーデーマーチ

《問合せ》
田沢湖ツーデーマーチ実行委員会
(田沢湖観光協会内) 担当:小松 ☎ 58-0063

10月3日(土) 4日(日) (雨天決行)

会場: 田沢湖レストハウス広場

《内容・コース》

(1日目) 40km・22km・12km・5km
(2日目) 32km・21km・12km・5km
※各コースにより出発時間・歩くコースなどは異なります。
詳しくは、お近くの市役所地域センターや各観光協会(角館町・西木町・田沢湖)で配布のパンフレットをご覧ください。

参加料
一般 500円
9月10日以降は1,000円
高校生以下無料

《申込方法》

9月9日(水)までに、パンフレット内の参加申込書にご記入のうえ、参加料を添えて、お近くの市役所地域センターや各観光協会(角館町・西木町・田沢湖)にお申し込みください。(郵便振替でも申し込めますが、手数料がかかります。)
※9月9日(水)以降は、当日会場にて申込・受付となります。

田沢湖を舞台にして歩く祭典「第17回田沢湖ツーデーマーチ」を開催します。2日間で8コースをご用意。1日のみの参加ももちろんOKです。
今年も、全国各地から多くのウォーカーが田沢湖に集います。清秋の爽やかなひとときを一緒に歩いてみませんか?皆さまの参加をお待ちしています。



第45回 生保内節盆踊り大会

《問合せ》
生保内節盆踊り実行委員会事務局
(田沢湖公民館内) ☎ 43-1061



8月20日(木)

20日雨天時は翌21日に順延
翌21日も雨天の場合は中止

会場: 仙北市役所田沢湖庁舎前駐車場

《日程》

17:00～開場(出店スタート) 19:00～スタート(合図花火)
以降、盆踊りとアトラクション
17:30～参加者受付 を交互に実施
18:30～石神稲穂太鼓
18:45～地元子ども達の民謡 20:25～表彰(21:00全日程終了)

民謡「生保内節」の元唄に合わせた手踊りのほか、地元の郷土芸能である石神稲穂太鼓、生保内田植え踊りやだしのこ園職員有志の踊りなど、多彩なアトラクションを楽しんでいただけます。
今年からはたくさんの方々に参加していただけるよう「生保内節盆踊り大会」としてリニューアルしました。盆踊りを上手に踊った方に盆踊り賞、仮装した方を対象に仮装賞、また、団体賞や地元企業協賛での特別賞を多数ご用意しています。出店コーナーもありますので、ご近所お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

よう「生保内節盆踊り大会」としてリニューアルしました。盆踊りを上手に踊った方に盆踊り賞、仮装した方を対象に仮装賞、また、団体賞や地元企業協賛での特別賞を多数ご用意しています。出店コーナーもありますので、ご近所お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

～あなたのデザインを製品化します～

樺細工のデザイン募集

《問合せ》
角館工芸協同組合 ☎ 53-2228

《応募資格》18歳以上のデザイナー、学生など、本事業に興味があるすべての方
《応募条件》角館の伝統工芸品「樺細工」は、山桜の樹皮を使用した木工品であり、その様式を守りながら、その魅力を最大限に活かしたデザインとすること。また、デザインのテーマは「トレイ」とし、複数の応募も可。(未発表の作品に限る)
《応募方法》募集期間内に応募用紙とデザイン画(A4サイズパネル貼り)を角館工芸協同組合に送付してください。応募は無料です。
①応募用紙(角館工芸協同組合または仙北市ホームページからダウンロード可)
②デザイン画1枚:具体的な形・サイズ・色・素材・制作方法などの説明を記したもの

山桜の樹皮を使用した木工品の製品デザインを募集します。
入賞者には賞金を贈呈するほか、デザインを製品化した「第43回角館町樺細工伝統工芸展」で展示します。

《応募締切》8月31日(月)必着
《選考》素材である樺が活かされており、商品としての価値が高いものという視点から、審査会において以下の賞を選定し、それぞれ表彰し賞金を贈呈します。
【最優秀賞】1点 賞金20万円 【優秀賞】1点 賞金10万円

詳しくは、角館工芸協同組合にお問い合わせいただくか、同組合ホームページをご覧ください。

TEL 53-2228 角館工芸協同組合 検索 http://www.kabazaiku.com/



トレイ
ここを
デザインして
ください。

かくのだてフィルムコミッション

ロケーションだより

Kakunodate Film Commission

かくのだてフィルムコミッション
(仙北市観光課内)
☎ 43-3352
http://kakunodate-fc.jp/

今年度のかくのだてフィルムコミッションの平成27年度総会が7月15日(水)に開催されました。
はじめに、昨年開催した「秋田ゆかりの映画祭・角館会場」の記録映像を上映しました。例年、活動実績等を書面で報告していますが、実際に事業・支援がどのように行われたかを映像でも知ってもらいたいと考え、昨年度から行っています。
総会では活発な意見交換が行われましたが、これまで以上に県内フィルムコミッションとの連携を図っていきたくと思っています。6月に撮影が行われたプロモーションビデオは、仙北市と横手市にまたがったの撮影でしたが、秋田十文字映画祭のスタッフと協力して、エキストラの手配等をスムーズに運ぶことができました。



総会の活動報告。昨年の国民文化祭「秋田ゆかりの映画祭」の様子が上映されました。

それから、撮影活動の誘致と促進の為、撮影候補地の情報提供にも力を入れていきたいと思っています。全国組織のジャパン・フィルムコミッションでは、撮影候補地の情報を登録できるロケーションデータベース(J-LDB)のシステムがこの春から新しくなり、今まで以上に詳細な情報等を登録できるようになりましたので、その効果に期待したいところです。
平成27年度のかくのだてフィルムコミッションの活動がスタートしました。地域の皆さまとともに進んでいきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

(会長) 坂本洋